

まとめ

今日は牛美先生にいろいろと教えてもらったね！ありがとう、牛美先生。



こちらこそ、最後まで聞いてくれてありがとう。むずかしい話もたくさんしてしまったけれど、少しは興味を持ってもらえたかな。

むずかしかったけど、市役所を見学しただけじゃわからない仕事のこととか、それに使うお金のこととか、はじめて知ったことばかりでおもしろかったよ。



そうだね。市役所の仕事はそれぞれとても大切だから、それが問題なくできるようにお金のことを考えるのも大切なことなんだ。

牛美先生は市役所の人じゃないのに、市役所のお金のことに興味があるの？





たしかに、直接お金を使って何かをしているのは市役所の職員だね。でも、彼らがしているのは、**松阪市が住みやすくなるように、松阪市が良くなるようにするための仕事**なの。

だから、市役所がどんな風にお金を使うかは、住んでいる人(牛)にとってもすごく大切なことなんだよ。

そうなのかなって気もするけど...でも、ぼくにはやっぱりよくわからないや。



そうだね。今はまだわからないことも多いと思うよ。でも、**市役所はみんなの生活に欠かせないことをたくさんしていて、それが税金で行われていること**だけは、覚えて帰ってね。

あとは、自由研究に向けて興味を持ったことを調べてみてくれるとうれしいな。

そうだね。わたしとしょうたろう君、別々のことを調べて、教えあいつこすると楽しいかも！
自由研究、がんばるね！



最後に

「牛美先生と学ぶ！松阪市の財政」を読んでいただいて、ありがとうございました。

少しむずかしい話をたくさんしましたが、興味をもってもらえる部分がありましたか？市役所は市民のために仕事をしています。毎日の生活から大きな事業までいろいろなことに関わっていることが少しはお伝えできたでしょうか。

本文中でもお話したとおり、その仕事をするためのお金は皆さんの税金から出ています。大切なお金なので、市民が少しでも幸せになれるよう、よく考えて使わなくてはなりません。市役所の職員も何が必要なのか、何をしたらほうが良いのか考えながら仕事をしています。

でも、市役所の職員だけがそれを考えていれば良いわけではありません。市役所が何をするかは、市民全員に関わっています。そして、それぞれの立場で必要としていることは何なのか、一番知っているのはその立場に立っている市民です。市民にも、限られたお金の中で何をしていくべきか一緒に考えてほしいのです。

市がどのようにお金を使っているのか、また使っていくべきなのか一緒に考えていただくきっかけになればうれしいです。

また、今回は財務課という職場からみた市役所の仕事のことを書きましたが、その他にもいろいろなことが関係して、市役所の仕事は決まっています。例えば、市役所は1年よりももっと長い期間で見た計画を立てていて、それをもとに1年ごとのお金の使い方を考え、決めています。

何かわからないことがあったり、もっと知りたいと思うことがあれば、ぜひ次のページにのせている電話番号に電話をかけてください。



まつさかしそうむぶざいむかざいせいがかかり
松阪市総務部財務課財政係

〒515-8515

みえけんまつさかしとのまち ばんち
三重県松阪市殿町1340番地1

TEL : 0598-53-4317

FAX : 0598-26-4030

E-mail : zai.div@city.matsusaka.mie.jp

ほんぶんちゅう ぶんしょう しやくしよ ひと
本文中の文章やイラストは市役所の人がかきました。

ぶんしょう つか かなら うえ れんらくさき れんらく
文章やイラストを使いたいときは、必ず上の連絡先に連絡

して、許可をもらってください。